

東京都立

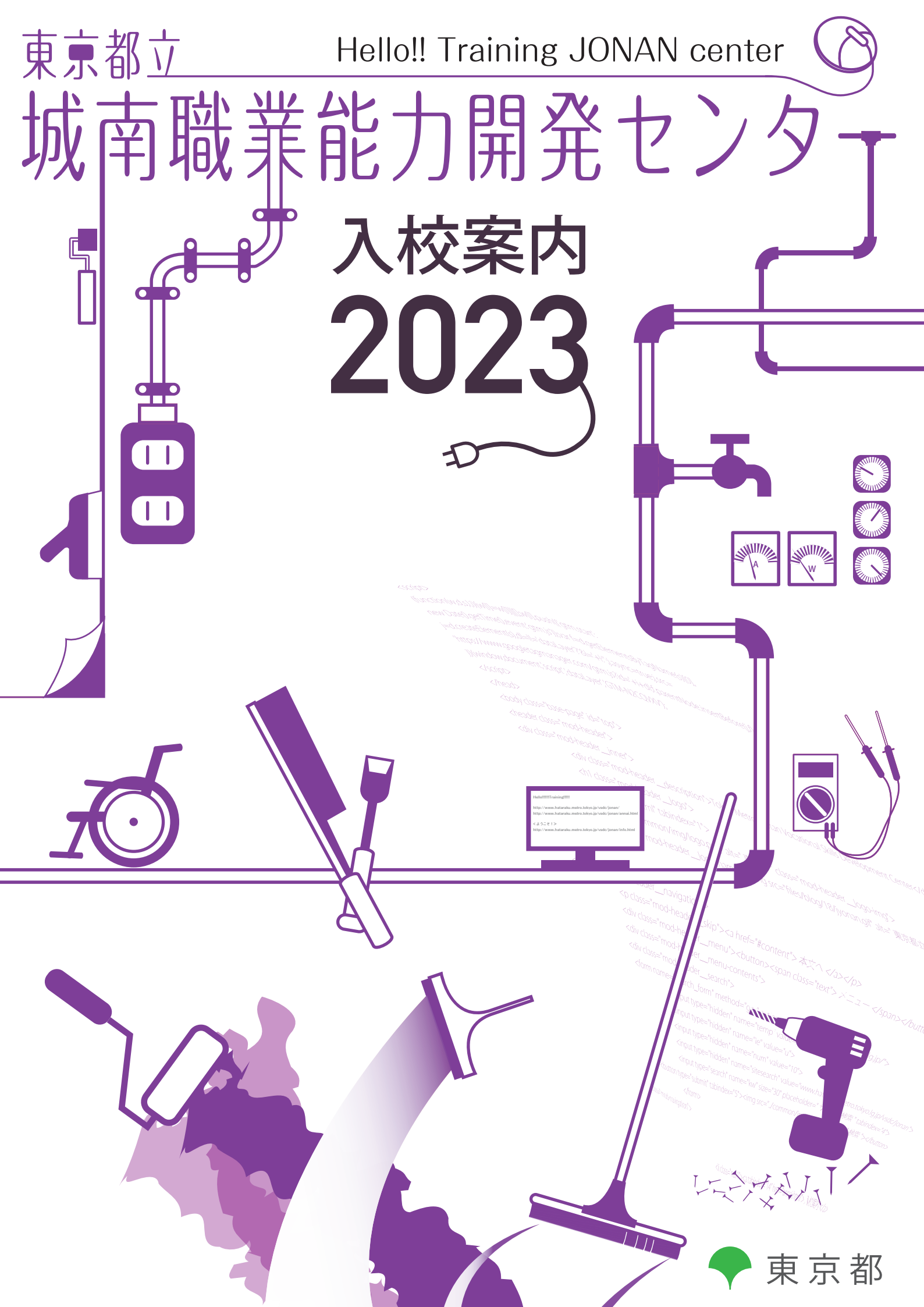
Hello!! Training JONAN center



城南職業能力開発センター

入校案内

2023



2023 東京都立城南職業能力開発センターの概要

1 公共職業訓練

求職者、離転職者向けに、城南地域における産業立地を考慮し、建設・設備系を中心に12の訓練科目を設置し、業界が求める技術・技能の革新に対応した訓練を実施し、求職者の就職を目指しています。

2 施設の概要

所在地 東京都品川区東品川3-31-16
名称 東京都立城南職業能力開発センター
施設 敷地面積 5,659.9㎡ 延床面積 11,323.3㎡
建物構造 鉄骨鉄筋コンクリート造5階建(A棟)
鉄筋コンクリート造5階建(B棟)

3 沿革

昭和15年2月 東京府幹部機械工養成所として設置
昭和16年2月 現在地に庁舎落成のため移転
昭和33年7月 職業訓練法に基づき、東京都品川職業訓練所と改称
昭和46年4月 東京都品川高等職業訓練校と改称
平成2年8月 新校舎落成 人材開発センター(現人材育成プラザ)を併設
平成9年4月 東京都立品川技術専門学校と改称
平成19年4月 東京都立城南職業能力開発センターと改称

対象 | 入校をご検討の方

見学会のご案内

入校生募集期間中に、募集科目の見学会を実施しています。
実際の訓練の様子を見学でき、訓練に関する疑問・質問にお答えします。

予約不要

直接、当センターへ
お越しください。

各回
午後2時
開始

内容 (所要時間1~2時間程度)

- ①募集概要の説明(30分程度)
- ②見学希望科目での説明・見学

入校時期		見学会日程	
2023年	4月生	2023年	1月12日(木) 1月19日(木) 1月26日(木) 1月31日(火)
	追加募集※		3月2日(木)
	7月生	2023年	4月27日(木) 5月11日(木) 5月18日(木)
	10月生	2023年	7月6日(木) 7月13日(木) 7月20日(木) 7月27日(木)
	追加募集※		9月5日(火)
2024年	1月生	2023年	10月26日(木) 10月31日(火) 11月9日(木)
2024年	4月生	2024年	1月11日(木) 1月19日(金) 1月25日(木) 1月30日(火)
	追加募集※		2月29日(木) 3月5日(火)

※追加募集は定員に満たない科目のみ実施します。

上記の日程以外で見学をご希望の場合は、個別にお問い合わせください。

能力開発担当 03-3472-3413

職業訓練って
何するの？

どんな雰囲気なの？

就職率は？

どんなところ？
実習設備は？

新たに職業に就かれる方・求職中／転職希望の方
見学会にぜひご参加ください。

城南職業能力開発センター科目一覧

授業料	科目	定員	期間	入学対象	入学時期	募集期間	選考内容
有料	木工技術科 ^{※2}	30名	1年	高等学校卒業程度の基礎学力がある※1「概ね30歳以下」の方	4月	2023年1月6日 ～2月2日	①学力検査 (数学、国語とも 高等学校卒業程度 の範囲) ②面接
	インテリア設計施工科 ^{※2}						
	電気工事科 ^{※2}						
	OAシステム開発科 ^{※2}						

有料科目の授業料は、118,800円(年間)、入学選考料は1,700円です。

無料	U-30建築塗装科 ^{※2 ※3}	10名	1年	仕事をすることがないか、または就業経験の少ない30歳未満の方 ^{※1}	4月	4月入校生 2023年1月6日 ～2月2日	①筆記試験 (数学、国語とも 義務教育修了程度 の範囲) ②面接
	ビルクリーニング管理科	30名	6か月	求職中または 転職希望の方	10月	7月入校生 2023年4月24日 ～5月23日	
	配管科	15名			4月	10月入校生 2023年7月3日 ～8月2日	
	マンション改修施工科				7月		
	介護サービス科	30名	3か月	※1「概ね50歳以上」の方	10月	10月入校生 2023年10月23日 ～11月20日	
	設備保全科				1月		
	マンション維持管理科	20名	1年	軽度の知的障害者の方	4月	1月入校生 2022年12月6日 ～2023年1月11日	
	実務作業科 ^{※4}	20名	1年	軽度の知的障害者の方	4月	2022年12月6日 ～2023年1月11日	

※1 「概ね30歳以下」の概ねとは、後5歳までの幅を見込んでおり、入校日現在原則35歳以下の方を対象としています。「概ね50歳以上」の概ねとは、前5歳までの幅を見込んでおり、入校日現在原則45歳以上の方を対象としています。「30歳未満」の方が対象の科目は、入校日現在原則30歳未満の方で、これまでに仕事をすることがない方や、就業経験の少ない方を対象としています。

※2 令和6年3月に高等学校を卒業予定の方を対象とした推薦選考Ⅰを実施します。

※3 令和6年3月に中学校卒業予定の方を対象とした推薦選考Ⅱを実施します。

※4 令和6年3月に中学校、高等学校、特別支援学校を卒業予定の方を対象とした新規学卒選考を実施します。

上記※2～※4の詳細についてはお問い合わせください。

木工技術科



訓練期間

1年

訓練対象

おおむね※
30歳以下

入校時期

4月

授業料

年間
118,800円

木工家具職人になろう！

現在、家具業界では、消費者の多様なニーズに応えるために優秀な技術や技能を有している人材を求めています。特に、基礎技術を有している若い職人を採用し、企業で育成する傾向にあります。

木工技術科では、木製の箱物家具（飾り棚・キャビネット・カップボードなど）製作を主体としています。設計図の描き方や読み方、構造工作、木材の性質、木工機械の取扱いと調整を学び、実習では、部材の木取りから始まり、墨付け、加工、組立て、仕上げ（塗装）を行い、家具製作に必要な知識と技術を体系的に習得することを目的としています。

<訓練内容について>

	基礎	応用
学科	<ul style="list-style-type: none"> 製図・材料・木材の加工法（器工具の基礎知識） 木材加工用機械（機械要素、機械工作法 等） 安全衛生・生産工学 他 	<ul style="list-style-type: none"> 木材製品の概要 家具のデザインと歴史 加飾工作法、製品工作法、木材塗装法 仕様書の作成 他
実技	<ul style="list-style-type: none"> 製作図面の作成 手加工作業 （木取り、木作り、墨付け、接合、継手の緊結、接着） 器工具の使用方法和調整方法 木材加工用機械の取扱、機械加工、機械調整法 	<ul style="list-style-type: none"> 手加工作業、機械加工作業 製作図面を基に製品製作実習 <ol style="list-style-type: none"> 脚物：腰掛 箱物（板物）：小抽斗 箱物（練物）：枠芯構造の家具 木工塗装 金物取り付け 他



写真①：手加工作業



写真②：手加工作業



写真③：機械加工作業



写真④：機械加工作業



写真⑤：機械加工作業



写真⑥：塗装作業

就職情報

主な就職先

家具・建具製造業
住宅・店舗の内装業
家具の修理・販売など

必要費用

参考
金額は変更する場合があります

入校選考料 1,700円

教科書代 約18,000円

作業服代 約10,000円

その他、事故等に備える災害保険等の自己負担が生じる場合があります。

授業料 年間118,800円

訓練生活

施設見学
できます。

訓練日

月曜日～金曜日
(土/日曜日、祝日はお休み)

訓練時間

9:05～16:45

インテリア設計施工科



訓練期間

1年

訓練対象

おおむね※
30歳以下

入校時期

4月

授業料

年間
118,800円

建築・内装業界で働く人材になろう！

近年、建設業界において、リフォーム・リノベーション市場の拡大に伴い、建設技能者・技術者不足への対応が求められています。

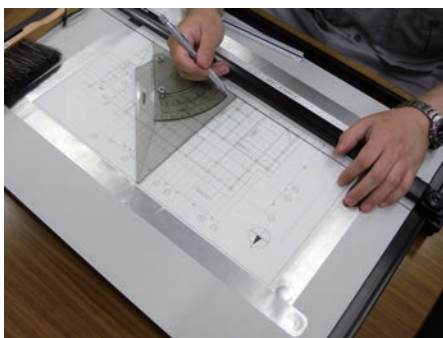
インテリア設計施工科では、建築に関する基礎的な知識をはじめ、製図・CAD等による内装設計技術、模擬ブース等による内装施工（壁・床・天井）の実践的な技能・技術を習得し、建築・内装業界に携わる人材を育成します。

取得をめざす資格

建築CAD検定
二級技能士（内装仕上げ施工・表装）※
二級建築士（受験資格付与）※
2級施工管理技士（実務経験1年短縮）※
※当科修了後、受験可能な資格です。

<訓練内容について>

	建築基礎	インテリア関係
学科	<ul style="list-style-type: none"> 基礎学科 建築概論、建築構造、建築製図 他 	<ul style="list-style-type: none"> 専攻学科 インテリア計画、材料、施工法 他
	基礎	応用
実技	<ul style="list-style-type: none"> 設計製図分野 建築製図（写真①）、CAD製図ソフトの使用方法 インテリアパース、プレゼンテーション（写真②） 	<ul style="list-style-type: none"> 設計製図分野 店舗設計製図 住宅リフォーム設計製図 他
	<ul style="list-style-type: none"> 施工分野 道具の使用方法 壁紙張り基礎作業（無地壁紙、柄壁紙）（写真③） 床仕上げ基礎作業 プラスチック系床材（写真④）、フローリング（写真⑤） 	<ul style="list-style-type: none"> 施工分野 壁紙張り応用作業 （開口部等がある場合の壁紙の張り方他） 床仕上げ応用作業 （階段や円柱がある場合の施工方法他） 店舗製作（写真⑥）



写真①：建築製図



写真②：プレゼンテーション



写真③：壁紙張り作業



写真④：床仕上げ基礎作業



写真⑤：床仕上げ基礎作業



写真⑥：店舗製作実習

就職
情報

主な就職先

建築・建設会社
リフォーム会社
内装工事会社
不動産会社など

必要
費用

参考
金額は変更する場
合があります

入校選考料 1,700円

教科書代 約14,000円

作業服代 約10,000円

その他、事故等に備える災害保険等の
自己負担が生じる場合があります。

授業料 年間118,800円

訓練
生活

施設見学
できます。

訓練日

月曜日～金曜日
(土/日曜日、祝日はお休み)

訓練時間

9:05～16:45

電気工事科

訓練期間

1年

訓練対象

おおむね※
30歳以下

入校時期

4月

授業料

年間
118,800円



電気工事のスペシャリストになろう！

電気は私たちの快適な生活に欠かすことができません。電気工事作業に従事するには、電気工事士の資格が必要です。電気工事科では、電気設備技術基準に基づき、電気を安全に使用できるように実学一体の指導を行います。電気工事士として必要な各種配線工事、設計積算、施工管理等の知識と技能を習得し、修了すると第二種電気工事士の免状が取得できます。また、大型施設の工事で必要となる第一種電気工事士の取得も目指しており、毎年高い合格率となっています。

<訓練内容について>

	基礎	応用
学科	<ul style="list-style-type: none"> 電気理論：電圧、電流とは何かなど電気の基礎から（写真①） 製図：電気図記号、電気図面の読み方・書き方 自動制御概論：シーケンス図の読み方・書き方 他 	<ul style="list-style-type: none"> 電気工事：各種施工方法・検査方法など 図面作成：配線設計、配線図面 施工図の読み方、書き方（写真②）
実技	<ul style="list-style-type: none"> 電気基本実習：電気計測（写真③）、器工具の使用法等 電気工事実習：ケーブル工事、金属管・合成樹脂管工事（写真④） 電気機器制御実習：電動機制御回路の作成等（写真⑦）他 	<ul style="list-style-type: none"> 模擬家屋配線（写真⑤） LGS 内配線（写真⑥）他



写真①：座学風景（午前中は座学中心）



写真②：CAD で図面作成



写真③：電力測定実験



写真④：結線作業



写真⑤：天井に照明器具を設置



写真⑥：LGS にボックス設置



写真⑦：シーケンス回路作成

取得
をめざす
資格

第一種電気工事士
第二種電気工事士（養成施設修了証）※
低圧電気取扱特別教育
2級電気工事施工管理技士
（修了後一定の実務経験が必要）
※当科修了時に取得できる資格です。

**就職
情報**

主な就職先

電気工事会社
電気設備保守管理会社
配電盤等製造業など

**必要
費用**

参考
金額は変更する場合
があります

入校選考料 1,700円

教科書代 約17,000円

作業服代 約 9,500円

その他、事故等に備える災害保険等の
自己負担が生じる場合があります。

授業料 年間 118,800円

**訓練
生活**

施設見学
できます。

訓練日

月曜日～金曜日
（土/日曜日、祝日はお休み）

訓練時間

9:05～16:45

OAシステム開発科

訓練期間

1年

訓練対象

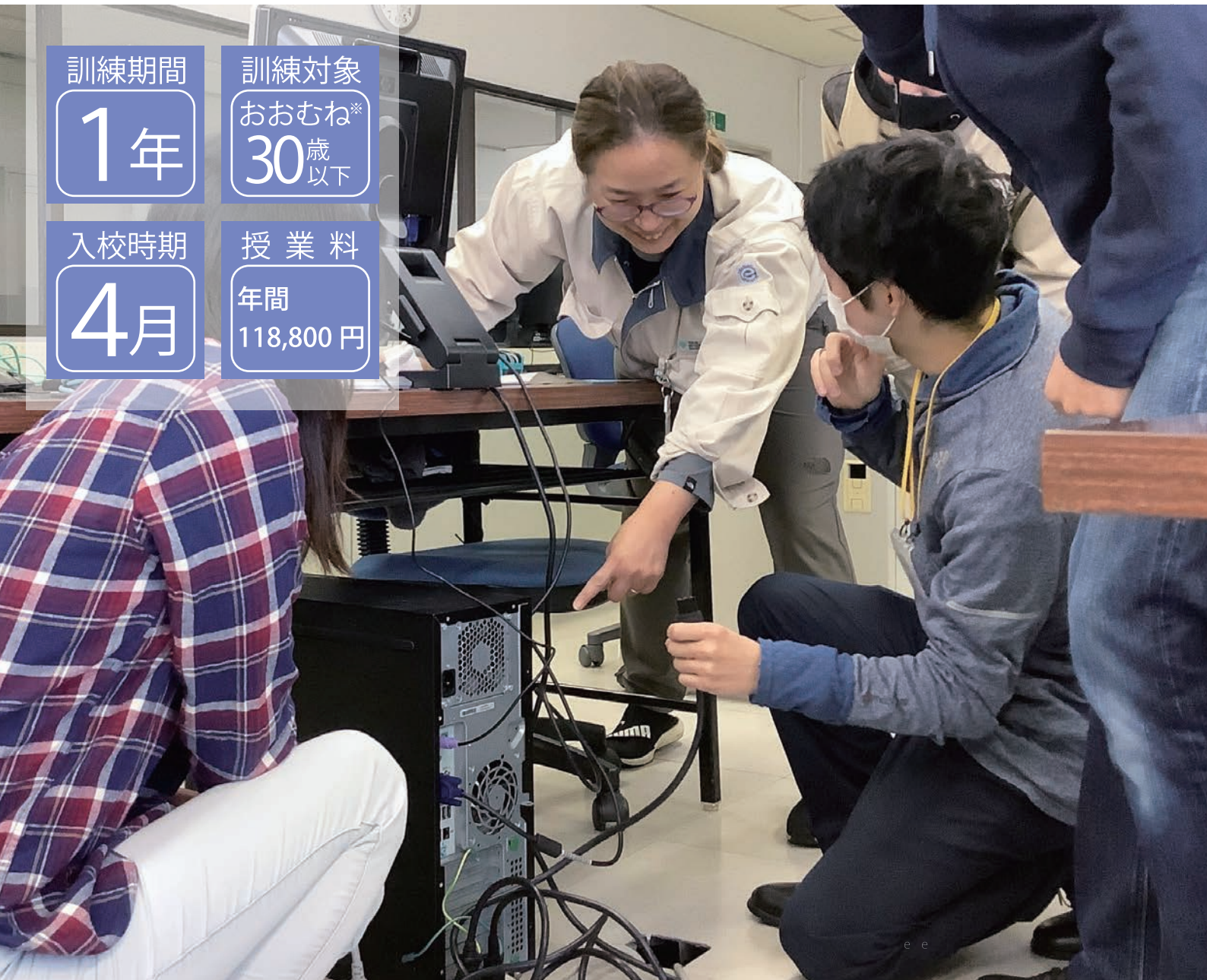
おおむね*
30歳以下

入校時期

4月

授業料

年間
118,800円



プログラマーになろう！

現在、私たちの身の回りにはショッピングサイトやネットバンキングなどのコンピュータシステムがたくさんあります。このコンピュータシステムを動かすために必要となるのがプログラミングです。

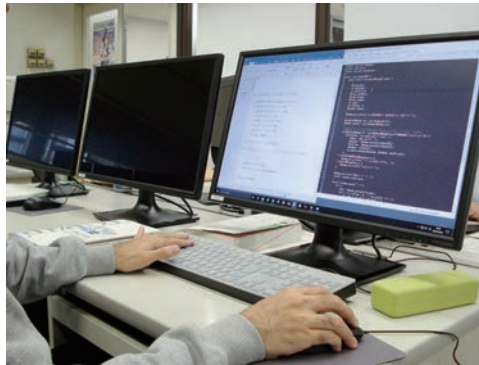
OAシステム開発科では、C言語やJavaのプログラミングを中心として学びます。プログラミングの文法だけでなく、どのようなプログラムを作成するかを検討する「設計」も重点的に訓練します。さらに、データベース、Web、ネットワークなどの技術を身に付けることができます。また、これらの技術を総合的に活用したグループワークにより、システム開発の現場に近い、実践的な訓練を行います。

<訓練内容について>

	基礎	応用
学科	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトウェア概論（C 言語の文法） ・ハードウェア概論（コンピュータのしくみ） ・オペレーティングシステム（OS の機能） ・工場・原価管理（企業会計の基礎） 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報工学（データベース） ・情報処理システムセキュリティ論（システム設計） ・ソフトウェア工学（ソフトの開発手法）
実技	<ul style="list-style-type: none"> ・情報処理システム操作基本実習（Office） ・データ処理基本実習（C 言語プログラミング） ・就業基礎（ビジネスマナー・就職試験対策） 	<ul style="list-style-type: none"> ・OAシステム開発実習（Java プログラミング） ・コンピュータネットワーク設定（Linux 実習） ・情報処理システム実習（JSP/サーブレット） ・コンピュータ運用管理実習（Web システム構築）



写真①：学科



写真②：プログラミング



写真③：プログラミング



写真④：実習



写真⑤：成果物のチェック



写真⑥：成果物のチェック

就職情報 主な就職先

情報サービス業

- ・ソフトウェア開発
- ・情報通信サービス
- ・情報システムの運用管理等

必要費用

参考
金額は変更する場合があります

入校選考料 1,700円

教科書代 約15,000円

その他、事故等に備える災害保険等の自己負担が生じる場合があります。

授業料 年間 118,800円

訓練生活

施設見学
できます。

訓練日

月曜日～金曜日

(土/日曜日、祝日はお休み)

訓練時間

9:05～16:45

U-30建築塗装科

訓練期間

1年

入校時期

4月
10月

訓練対象

※
30歳
未満

授業料

無料



建物、製品を塗装して、仕上げる喜びを仕事にしてみよう！

塗装工事を行うためには、塗装材料や色、工程などについての広い知識や技能が求められます。

U-30建築塗装科では、住宅やマンション・ビルなどの建物の塗装（建築塗装）を中心に工業製品の塗装（金属塗装）や家具の塗装（木工塗装）を基礎から学んでいきます。社会人基礎としてビジネスマナーも多く学び、就職を目指します。

取得をめざす資格等

足場の組み立て等作業従事者特別教育
危険物取扱者乙種第4類

2級塗装技能士*

*当科修了後、受験可能な資格です。

<訓練内容について>

	基礎	応用
学科	<ul style="list-style-type: none"> 建築塗装・金属塗装・木工塗装についての基礎 工具の名称、取り扱い方法、安全衛生 色彩、塗料の調色・調合 	<ul style="list-style-type: none"> 足場の組立て作業等特別教育 危険物取扱者乙種第四類受験対策
実技	<ul style="list-style-type: none"> 建築塗装：建築物の塗装 金属塗装：金属製品の塗装 木工塗装：家具製品の塗装 	<ul style="list-style-type: none"> インターンシップ（職場体験） 校外実習（現場塗装・会社見学） 応用建築塗装
	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスマナー （コミュニケーション能力、プレゼンテーション） 	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスマナー （面接・就職対策）



建築塗装実習（壁の塗装）
ローラーブラシで壁の上塗り塗装作業をしています。



デザイン塗装実習
木製の箱にデザインと着色作業をしています。



建築塗装実習（内装壁の下地処理）
塗装前の下地作業として、パテ作業をしています。



特殊塗装（デコラティブペイント）
石垣風に仕上げています。



建築塗装実習（高圧水洗浄）
外壁を高圧水洗浄機で清掃しています。



訓練生活
塗装は楽しくてやりがいがあります。
キミの入校を待っている！！

就職情報

主な就職先

- 建築塗装会社
- 金属塗装会社
- 木工塗装会社

必要費用

参考
金額は変更する場合があります

入校選考料 無 料

教科書代 約8,900円

作業服代 約7,000円

その他、事故等に備える災害保険等の自己負担が生じる場合があります。

授業料 無 料

訓練生活

施設見学
できます。

訓練日

月曜日～金曜日
（土/日曜日、祝日はお休み）

訓練時間

9:05～16:45

ビルクリーニング管理科

訓練期間

6ヶ月

訓練対象

一般

入校時期

4月
10月

授業料

無料



ビルをきれいにすると、心もきれいになります。

～34歳（女性）【（株）T美装 清掃責任者】～

ビルクリーニングの仕事は、事務室や廊下の管理、窓ガラスの洗浄、ホテルの客室整備から建物内の環境測定、保安防災及び害虫駆除等々あらゆる分野が含まれます。

ビルクリーニング管理科では、現場の責任者となりえる人材の養成に目標を置き、この一連の知識と技能を習得するために基本から学ぶことができます。

<訓練内容について>

	基礎	応用
学科	<ul style="list-style-type: none"> ・建築物と環境衛生 ・洗剤及びワックス剤 ・資材及び機械器具 	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃に関わる関係法規 ・作業計画の知識と実際 ・積算と見積
実技	<ul style="list-style-type: none"> ・自動床洗浄機の操作（写真①） ・清掃用具の使用方法（写真②、③） ・ポリッシャーの基本操作（写真④） 	<ul style="list-style-type: none"> ・空気環境の測定実習 ・作業品質の評価実習 ・校外施設での実践的な実習



写真①：自動床洗浄機作業



写真②：モップかけ作業



写真③：給水バキューム作業



写真④：ポリッシャーの基本操作作業

就職情報

主な就職先

ビルメンテナンス会社
ビル総合管理会社
(オフィス、商業施設、病院
学校、ホテル、官公庁など)

必要費用

参考
金額は変更する場合があります

入校選考料 無 料

教科書代 約 8,000円

作業服代 約 6,500円

その他、事故等に備える災害保険等の自己負担が生じる場合があります。

授業料 無 料

訓練生活

施設見学
できます。

訓練日

月曜日～金曜日
(土/日曜日、祝日はお休み)

訓練時間

9:05～16:45

配管科



訓練対象

一般

入校時期

4月7月
10月1月

訓練期間

6ヶ月

授業料

無料

「ライフライン」を守る！ 水道にかかわる仕事をしよう！

給排水設備は、私たちの生活の中で「ライフライン」と呼ばれ、生活に欠かすことのできない設備の一つです。高い技術力と信頼がなければ、給排水設備の施工の仕事に携わることはできません。

配管科では、給排水設備の施工に関する知識・技能（各種配管材の加工、衛生器具の取付、配管施工法など）を習得し、給排水設備関連への就業を目指します。

<訓練内容について>

基礎・応用（実学一体訓練）

学科	<ul style="list-style-type: none"> 配管概論 給排水配管 空調機器について 電気制御について 	<ul style="list-style-type: none"> 管工作法 管接続方法 衛生器具の取付 水漏れ修理方法 	<ul style="list-style-type: none"> 基本製図 配管図面の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 資格講習 ガス溶接技能講習 アーク溶接特別教育（写真④）
	実技	<ul style="list-style-type: none"> 衛生器具の取付（写真②） 給排水配管の施工（写真①、③、⑤） 水漏れの修理方法 空調機器（エアコン）の取付（写真⑥） エコキュートの施工 	<ul style="list-style-type: none"> 図面作成 給排水配管の申請図 	



写真①：給排水配管の施工



写真②：衛生陶器の取付け



写真③：給排水配管の施工



写真④：アーク溶接特別教育



写真⑤：給排水配管の施工



写真⑥：エアコンの取付け

取得
をめざす
資格

ガス溶接技能講習修了証
アーク溶接特別教育修了証
建築配管2級技能士*
排水設備工事責任技術者*
*当科修了後、受験可能な資格です。

就職
情報 主な就職先

上・下水道指定工事店
給排水・空調設備施工会社
設備リフォーム会社 など

必要
費用

参考
金額は変更する場合
があります

入校選考料 無 料

教科書代 約 12,000円

作業服代 約 8,000円

その他、事故等に備える災害保険等の
自己負担が生じる場合があります。

授業料 無 料

訓練
生活

施設見学
できます。

訓練日

月曜日～金曜日
(土/日曜日、祝日はお休み)

訓練時間

9:05～16:45

マンション改修施工科



訓練期間

6ヶ月

訓練対象

一般

入校時期

4月7月
10月1月

授業料

無料

改修工事を行う技術者・技能者になろう！

私たちの身近なマンションを適正に維持していくためには、改修工事をおこなう技術者、技能者が必要です。

マンション改修施工科では、マンション共用部の大規模修繕工事、専有部のマンションリフォーム工事で必要な知識、施工の技術・技能を習得することを目的としています。

取得
をめざす
資格

自由研削砥石特別教育
携帯用丸のこ盤取扱安全教育
2級建築施工管理技士補
第二種電気工事士
2級技能士*
(内装仕上げ施工・表装・配管・塗装・防水施工)
排水設備工事責任技術者*
*当科修了後、受験可能な資格です。

<訓練内容について>

	基礎	応用
学科	<ul style="list-style-type: none"> 基本建築概論（建築計画・建築構造・建築材料・建築法規） 手書き図面及び汎用 CAD 等 	<ul style="list-style-type: none"> マンションリフォーム（専有部） マンション大規模修繕（共用部）等
実技	<ul style="list-style-type: none"> ・10種類以上の基本作業（写真①～⑦） 建築内装 鋼製下地（写真①） ボード張り（写真②） 壁紙貼り（写真④） フローリング施工（写真⑤） 建築外装 左官・タイル張り（写真⑦）・防水・塗装 建築設備 配管・電気 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本作業を踏まえた実践的作業 模擬家屋の解体作業 衛生器具の取付け 空調機器の取付け 模擬家屋の施工（写真⑧・⑨）等



写真①：鋼製下地（壁と天井の下地）



写真②：ボード張り



写真③：壁の下地処理（パテ処理）



写真④：壁紙貼り



写真⑤：フローリング施工



写真⑥：模擬家屋の施工（基礎）



写真⑦：左官・タイル張り



写真⑧：建築設備（配管の施工）



写真⑨：模擬家屋の施工（応用実習）

就職情報

主な就職先

住宅リフォーム会社
中小建設会社

必要費用

参考
金額は変更する場合があります

入校選考料 無 料

教科書代 約14,000円

作業服代 約9,500円

その他、事故等に備える災害保険等の自己負担が生じる場合があります。

授業料 無 料

訓練生活

施設見学
できます。

訓練日

月曜日～金曜日
(土/日曜日、祝日はお休み)

訓練時間

9:05～16:45

介護サービス科

訓練期間

6ヶ月

訓練対象

一般

入校時期

4月7月
10月1月

授業料

無料

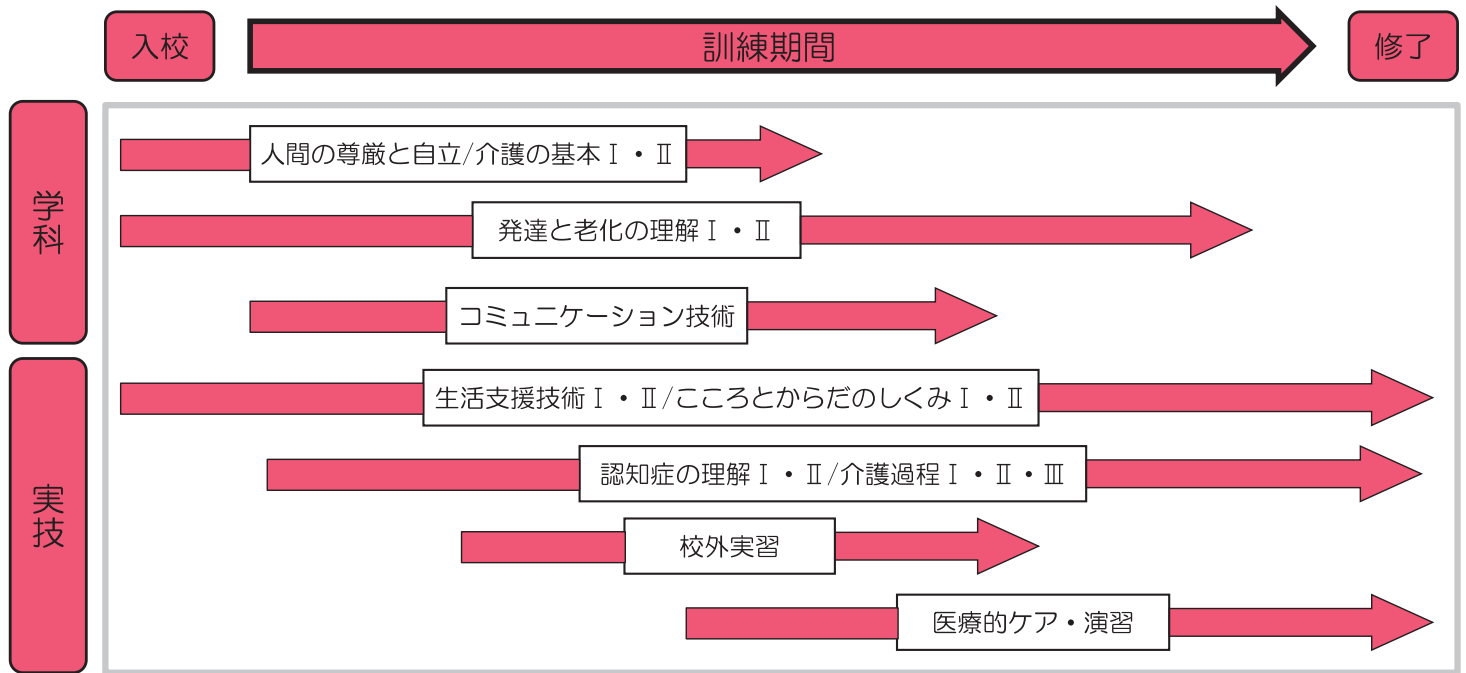


介護の現場で働こう！

2021年、我が国の高齢化率は28.9%に上昇し、要援助者の生活を支援する制度、施策の一層の充実が求められています。

介護サービス科は、高齢者・障害者介護に従事しようとする方を対象とした基礎的な職業教育として、対人理解や援助の基本的な知識と理念、専門職としての職務の基本姿勢や知識・技術などを介護教育の基本としています。また、介護福祉士国家試験受験に必須となっている実務者研修がカリキュラムに含まれているため、介護の専門家として生涯働き続けるためのスキルが身に付けられます。

<訓練内容について>



写真①：入浴介助



写真②：調理実習



写真③：医療的ケア（経管栄養）

**取得
をめざす
資格**

実務者研修修了証明書

介護福祉士*

*実務経験3年に加え、「実務者研修」の修了が必要です。

訪問介護事業所において、チーフヘルパーとしての役割を果たす「サービス提供責任者」になることもできます。

**就職
情報**

主な就職先

特別養護老人ホーム
介護老人保健施設
障害者施設
病院、訪問介護事業者など

**必要
費用**

参考
金額は変更する場合があります

入校選考料 無 料

教科書代 約16,000円

実習着代 各自購入

災害保険等や校外見学における交通費は自己負担。(校外実習や事故等に備えるため、災害保険等の加入が必要です。)

授業料 無 料

**訓練
生活**

施設見学
できます。

訓練日

月曜日～金曜日

(土/日曜日、祝日はお休み)

訓練時間

9:05～16:45

設備保全科



訓練期間

6ヶ月

訓練対象

おおむね※
50歳以上

入校時期

4月
10月

授業料

無料

電気、空調、水まわり、消防設備の点検、維持管理！

商業施設やオフィスビル、公共施設（上下水道、清掃工場などのライフライン）等を安全に運用するには、設備管理員の存在が欠かせません。

設備管理員は、設備管理の専門的な知識と技能の習得、各種国家資格の取得が求められています。

設備保全科では、施設の利用者に、安全・安心を提供するための防災・防犯設備や空調・給排水衛生設備・電気設備など、建築設備・各種施設を維持管理するための保全作業を学科・実習を通じて学びます。また、各資格についても当科の訓練において試験対策を行い、皆さまの資格取得をサポートいたします。

学科及び実技

- 消 防 設 備：火災報知器、自衛消防技術、消火設備、関連法規
- 防 犯 設 備：防犯設備の仕組み、保全に必要な知識・技能
- 空調関連設備：空気調和設備（写真①、②）、冷凍機、関連知識
- 水 関 連 設 備：給排水配管のメンテナンス、水のとまりの対応、関連知識
- 電気関連設備：建物内の配線、受変電設備の取扱い（写真③）、電気工事士試験の対策
- パソコン基礎：文章作成（Word）、表計算（Excel）



写真①：エアコン点検・清掃実習



写真②：家庭用エアコン点検等実習



写真③：高圧受変電設備点検実習

取 得
をめざす
資 格

第三種冷凍機械責任者
 第二種電気工事士
 消防設備士（乙4類）
 自衛消防技術認定

就職情報

主な就職先

設備保全会社
 ビル管理会社
 防災・防犯設備会社など

必要費用

参考
 金額は変更する場合があります

入校選考料 無 料

教科書代 約 18,000円

作業服代 約 7,000円

その他、事故等に備える災害保険等の
 自己負担が生じる場合があります

授 業 料 無 料

訓練生活

施設見学
 できます。

訓練日

月曜日～金曜日
 （土 / 日曜日、祝日はお休み）

訓練時間

9:05～16:45

マンション維持管理科



訓練期間

3ヶ月

訓練対象

おおむね※
50歳以上

入校時期

4月7月
10月1月

授業料

無料

マンション管理員として再就職しませんか？

建物を長く、美しく使用するためには、適切な維持・管理が重要となります。集合住宅や区分所有住宅については、その所有者が複数にわたり存在しており、建物を維持・管理するために、専門の管理員が必要となります。

マンション維持管理科では、建物や施設の維持・管理についての知識をさまざまな実習をまじえて習得します。加えて管理員は、居住者の外部への「顔」となるため、接遇やマナーも訓練の重要な要素として学習します。

<訓練内容について>

訓練内容

学科	<ul style="list-style-type: none"> 管理員業務 業務概要 管理員マナー 受付、点検、立会、報告 	管理補助 居住者理解	<ul style="list-style-type: none"> 建築概論 建築一般 	<ul style="list-style-type: none"> 運営と管理 管理組合の運営 マンション管理特別法 修繕計画 区分所有法
	<ul style="list-style-type: none"> 業務文書作成作業 パソコン操作 効果的な掲示物について等 総合演習作業 上級救命技能講習 管理員講習 認知症講座等 	<ul style="list-style-type: none"> マンション管理作業 防災設備（写真①） 建築物外観点検 剪定作業（写真③） 植栽管理 低圧電気取扱特別教育 電気設備 クリーニング手法（写真②） 防犯と護身術 水まわりその他補修作業等 		



写真①：防災機器の操作実習



写真②：クリーニング手法
（窓ガラス清掃）



写真③：植栽剪定作業

取得
をめざす
資格

低圧電気取扱特別教育修了証

上級救命技能認定証

*マンション管理士・管理業務主任者の資格取得に
関するカリキュラムは設定されておりません。

就職
情報

主な就職先

マンション管理会社

学校・福祉施設などの施設課

清掃業など

必要
費用

参考
金額は変更する場合
があります

入校選考料 無 料

教科書代 約6,000円

作業服代 約1,500円

その他、事故等に備える災害保険等の
自己負担が生じる場合があります。

授業料 無 料

訓練
生活

施設見学
できます。

訓練日

月曜日～金曜日

（土/日曜日、祝日はお休み）

訓練時間

9:05～16:45

実務作業科

訓練期間

1年

訓練対象

軽度の
知的
障害者

入校時期

4月

授業料

無料

「働く力」を身につけよう！

働き続けるために社会人として必要な心がまえ・労働習慣・体力および集団への適応能力などを、「体力づくり」、「適応基礎」、「グループワーク」等の訓練を通して学びます。職場における最低限必要な技能を付与し、多様な仕事に適応できる能力を高めます。さらに、個々の能力と適性にあわせながら、ワークアシスト要素作業、ワークアシスト基本作業、ワークアシスト総合作業の実習により、段階的に必要な技能を習得します。

<訓練内容について>

学 科	社会 安全衛生	実 技	安全衛生作業法 体づくり（写真①） グループワーク（写真②） ワークアシスト作業（写真③） 適応基礎（写真④）
--------	------------	--------	---



写真①：体づくり



写真②：グループワーク

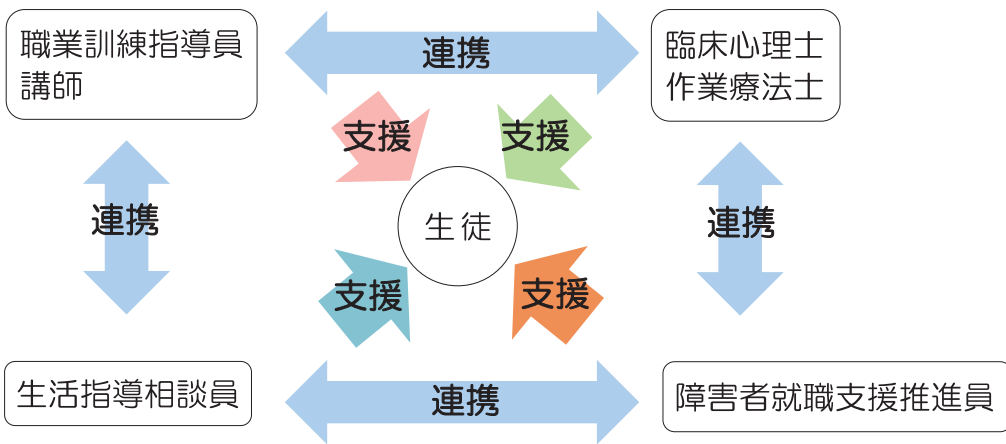


写真③：清掃作業



写真④：適応基礎

指導体制



1日の流れ

登校
「おはようございます！」
登校後、作業服に着替えて
会社と同じ様にタイムカードを押します。

ラジオ体操
作業前にケガ予防のために
ラジオ体操で体をあたためます。

朝礼
出席確認。
今日の予定、連絡事項を伝えます。
作業前の身だしなみチェックを行います。

作業
午前の作業スタート！
（曜日別に時間割が決まっています）

昼食
みんなで昼食です♪

作業
午後の作業スタート！
（曜日別に時間割が決まっています）

終礼
1日の訓練内容を連絡帳に記入して、
課題の振り返りをします。

下校
タイムカードを押して
1日の訓練が終わります。

「今日も1日お疲れさまでした！」

就職情報

主な就職先

特例子会社（事務補助、清掃）
スーパーマーケット
（商品管理、品出し）
飲食業（調理補助、食器洗浄）
物流サービス業（倉庫内作業）など

必要費用

参考
金額は変更する場合があります

入校選考料	無 料
教科書代	無 料
作業服代	約10,000円
その他、事故等に備える災害保険等の自己負担が生じる場合があります	
授業料	無 料

訓練生活

見学
できません。
（要予約）

訓練日

月曜日～金曜日
（土/日曜日、祝日はお休み）

訓練時間

9:05～16:45

入校案内

応募方法等

対 象	申 込 先
雇用保険の受給資格のある方 ひとり親家庭の父母等 障害のある方 職業訓練受講給付金の支給要件を満たす方等	住所を管轄するハローワーク（公共職業安定所） に申し込んで下さい。
上記以外の方	当センター又はハローワーク（公共職業安定所） に申し込んで下さい。

- 1 募集期間内に本人が直接申し込んでください。**郵送では受付できません。**
- 2 申し込み時に顔写真（たて3cm よこ2.4cm）1枚が必要です。
- 3 授業料有料の科目（木工技術科・インテリア設計施工科・電気工事科・OAシステム開発科）を希望される方は、「入校選考料」1,700円を納めてからお申し込みください。

入校選考

選考会場は当センターとなります。

- 1 学科試験（学力検査または筆記試験）
- 2 面接

学科試験では必要な受講能力を、面接では受講意欲、就業意欲、必要性等確認し、総合的に判断し可否を決定します。

- 合格者には入校許可書のほか、入校手続き書類が発行されます。
- 入校にあたり、**健康診断書**等の提出が必要となります。
- 一度提出された応募書類等は、原則返却しません。

休校日

土・日・祝日
夏季休業（8月中旬 2週間）
冬季休業（年末年始 10日間程度）
春季休業（3月下旬 10日間程度）

入校後の費用

授業料	有料科目 年額 118,800円（令和3年度実績）
	その他の科目は無料となります。
教科書	自己負担
作業服	自己負担（一部の科目のみ）

- 授業料には減免制度等があります。
- その他、職業訓練生総合保険への加入や校外活動における交通費等は自己負担となります。

訓練時間

1時限は45分です。

1～2時限	9：05～10：35
休憩 10分	
3～4時限	10：45～12：15
昼休み	12：15～13：15
5～6時限	13：15～14：45
休憩 15分	
7～8時限	15：00～16：30
清 掃	16：30～16：45

入校生が受けることのできる制度

通学定期・学割	訓練期間1年の科目の生徒に適用されます。
雇用保険の失業給付又は訓練手当*	ハローワーク（公共職業安定所）の指示を受けて入校された方に適用されます。
職業訓練受講給付金*	ハローワーク（公共職業安定所）の支援指示を受けて入校された方に適用されます。
技能者育成資金	授業料が有料の科目への融資制度があります。

*については要件がありますので、詳しくはハローワークでお尋ねください。

就職支援

当センターでは、訓練修了予定者等を対象に無料職業紹介を行っています。

求人受 理	当センター独自で求人受 理を行っています。
就 職 相 談	訓練生に対する就職指導・相談・求人情報の提供を行います。
職 業 紹 介	受 理した求人をもとに、職業紹介を行います。

人材育成のご案内

お問い合わせ **TEL 03-3472-3411**
FAX 03-3472-1864

城南職業能力開発センターは、民間企業の人材育成を応援します。

現場訓練支援事業

従業員に対する職業訓練を助成します

- 職業能力開発センターに登録された講師（指導支援者）を紹介します。
- 社員を外部の研修に派遣せず、社内で訓練することができます。
- 企業の現場で、実際に使う設備を使って訓練するため、より実践的な訓練ができます。
- 時間、場所、人数などは、ご要望に応じて設定します。

人材育成プラザのご案内

お問い合わせ **TEL 03-3472-3572**
FAX 03-3472-3461

城南職業能力開発センター人材育成プラザでは、職業能力開発に関する地域の中核機関として、地域の需要に即応した技能労働者の養成、技能の維持向上のための総合サービスを行っています。

キャリアアップ講習

主に中小企業に在職されている方（派遣・契約社員、パート等を含む）向けに、資格試験対策やスキルアップのための短期講習を行っています。当センターでは建築・設備系、電気・電子系、経理・経営・事務系、情報系、介護系の約50コースの講習を実施します。

オーダーメイド講習

都内の中小企業・事業主団体等の要望に応じて講習をコーディネートします。
【対象】
独自に社員教育をすることが困難な都内の中小企業・事業主団体等
【人数】3人以上から
【場所】当センター
【授業時限】
14～24時限（1時限＝45分）を2～8日間程度で実施
【授業料】
1人あたり900円～6,500円（講習内容・時限数により異なります。）
【実施講習例】
「第二種電気工事士（学科）受験対策」、
「CAD製図（建築設備）初級」など

施設貸出

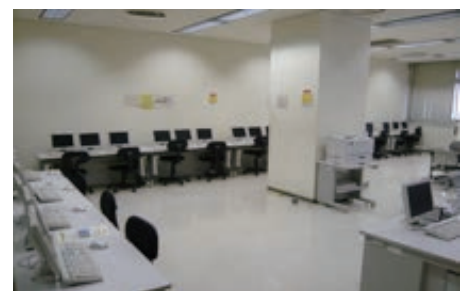
中小企業や事業主団体を実施する社員研修等の会場用として、人材育成プラザの施設（教室・実習場・パソコン室）を貸出しています。
（会議や営利目的の講習等にはお貸しできません）
（※電灯代、動力電気代、機器使用代の実費は負担していただきます。）
【利用可能時間】
火～金曜日 9時～21時
土・日・祝日 9時～16時（月曜休業）
（※月曜が祝日の場合は、祝日明けの平日を休業します。）



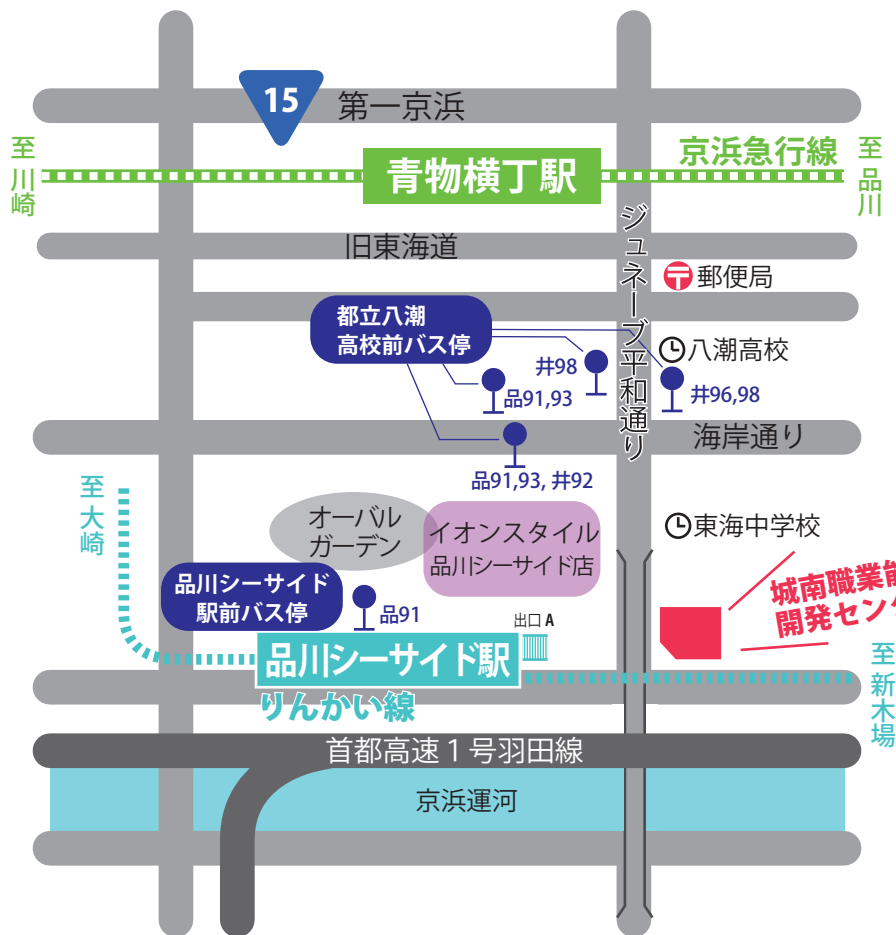
教室 3室（30人用×3室）
（プロジェクター テレビ DVD装置）



実習場 1室 170㎡
（各種実習向け多目的用 作業台配置）



パソコン室 1室
（受講者用20台＋講師用1台）



鉄道

りんかい線

「品川シーサイド駅」出口 A
徒歩 2分

京浜急行線

「青物横丁駅」徒歩 10分

都営バス

①JR 品川駅港南口発 (品 91 系統)

都立八潮高校前下車 徒歩 5分
品川シーサイド駅前下車 徒歩 2分

②JR 目黒駅前 (東口) 発 (品 93 系統)

都立八潮高校前下車 徒歩 5分

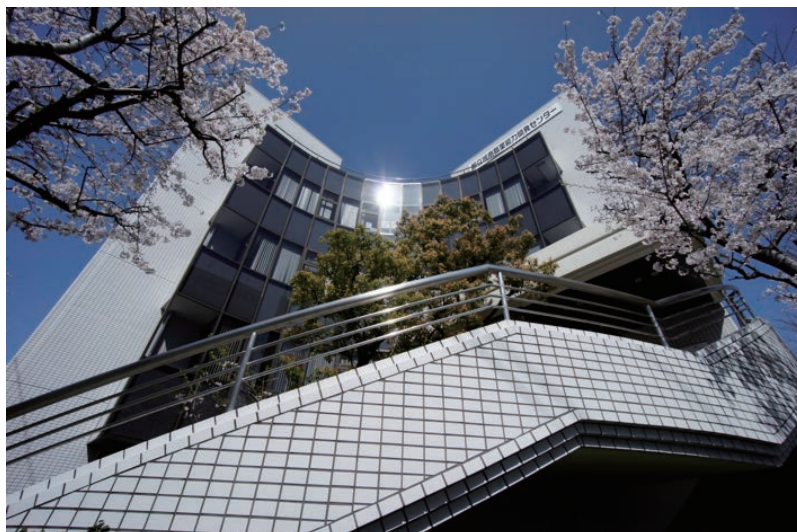
③JR 大井町駅東口発 (井 92,96,98 系統)

都立八潮高校前下車 徒歩 5分

東京都立城南職業能力開発センター

〒140-0002

東京都品川区東品川 3-31-16 TEL (03)3472-3411 FAX (03)3450-1864



石油系溶剤を含まない
インキを使用しています。

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

城南職業能力開発センター
Web ページで最新情報更新中です。

城南センター

